決 算 報 告 書

令和5年度 決算報告書

国立大学法人広島大学

(単位:百万円)

次算・		(里位:白万円)			
連営費交付金 25,711 26,691 980 (注 1) 55 株正予算による追加	区分	予 算 額	決 算 額		備 考
売売権正予算による追加	収入				
施設整備費補助金 1,730 1,658 △ 72 (注 2) 船舶建造費補助金	運営費交付金	25,711	26,691	980	(注 1)
船舶建造費補助金	うち補正予算による追加	_	_	_	
#助金等収入 大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 自己収入	施設整備費補助金	1,730	1,658	△ 72	(注 2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 自己収入 授業料、入学料及び検定料収入 附属病院収入 財産処分収入 者収入 方91 914 323 6注 6) 62 (注 4) 7.597 11,423 3,826 6注 7) 914 323 (注 6) 62 (注 7) 913金取崩 495 503 8 (注 8) 8 (注 9) 9 (元 73) 9 (2 10) 8 (注 11) 8 (注 12) 8 (注 13) 9 (注 14) 8 (注 15) 8 (注 16) 8 (注 16) 8 (注 16) 8 (注 17) 8 (注 18) 8 (注 16) 8 (注	船舶建造費補助金	_	_	_	
自己収入 44,499 47,827 3,328 接業料、入学料及び検定料収入 8,303 8,371 68 (注 4) 所属病院収入 35,605 38,542 2,937 (注 5) 財産処分収入 -	補助金等収入	4,299	6,776	2,477	(注 3)
接業料、入学料及び検定料収入 8,303 8,371 68 (注 4) 附属病院収入 35,605 38,542 2,937 (注 5) 財産処分収入	大学改革支援·学位授与機構施設費交付金	28	28	_	
附属病院収入 財産処分収入 35,605 38,542 2,937 (注 5) 対収入 産学連携等研究収入及び寄附金収入等 7,597 11,423 3,826 (注 7) 引当金取崩 長期借入金収入 - - - - 貴付回収金 - - - - 目的積立金取崩 2,460 1,827 △ 633 (注 9) 支出 *** *** *** - <td>自己収入</td> <td>44,499</td> <td>47,827</td> <td>3,328</td> <td></td>	自己収入	44,499	47,827	3,328	
財産処分収入	授業料, 入学料及び検定料収入	8,303	8,371	68	(注 4)
#収入	附属病院収入	35,605	38,542	2,937	(注 5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等 7,597 11,423 3,826 (注 7) 引当金取崩 495 503 8 (注 8) 長期借入金収入	財産処分収入	_	_	_	
引当金取崩	雑収入	591	914	323	(注 6)
長期借入金収入	産学連携等研究収入及び寄附金収入等	7,597	11,423	3,826	(注 7)
貸付回収金	引当金取崩	495	503	8	(注8)
目的積立金取崩 2,460 1,827 △ 633 (注 9) 会	長期借入金収入	_	_	_	
計 86,819 96,733 9,914 支出 業務費 72,191 69,167 △ 3,024 (注10) 教育研究経費 35,247 34,049 △ 1,198 うち教育・研究基盤強化事業 - 438 438 診療経費 36,944 35,118 △ 1,826 施設整備費 1,758 1,686 △ 72 (注11) 船舶建造費 - - 補助金等 3,926 6,377 2,451 (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 7,597 10,418 2,821 (注13) 貸付金 - - 長期借入金償還金 1,347 1,332 △ 15 (注14) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 - - - - 計 86,819 88,980 2,161	貸付回収金	_	_	_	
支出 業務費 72,191 69,167 △ 3,024 (注10) 教育研究経費 35,247 34,049 △ 1,198 うち教育・研究基盤強化事業 - 438 438 診療経費 36,944 35,118 △ 1,826 施設整備費 1,758 1,686 △ 72 (注11) 船舶建造費 - - - - (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 7,597 10,418 2,821 (注13) (注13) 貸付金 -	目的積立金取崩	2,460	1,827	△ 633	(注 9)
業務費 72,191 69,167 △ 3,024 (注10) 教育研究経費 35,247 34,049 △ 1,198 うち教育・研究基盤強化事業 - 438 438 診療経費 36,944 35,118 △ 1,826 施設整備費 1,758 1,686 △ 72 (注11) 船舶建造費	計	86,819	96,733	9,914	
教育研究経費 35,247 34,049 △ 1,198	支出				
うち教育・研究基盤強化事業 - 438 438 診療経費 36,944 35,118 △ 1,826 施設整備費 1,758 1,686 △ 72 (注11) 船舶建造費 - - - 補助金等 3,926 6,377 2,451 (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 7,597 10,418 2,821 (注13) 貸付金 - - - - 長期借入金償還金 1,347 1,332 △ 15 (注14) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 - - - - 計 86,819 88,980 2,161	業務費	72,191	69,167	△ 3,024	(注10)
診療経費 36,944 35,118 △ 1,826 施設整備費 1,758 1,686 △ 72 (注11) 船舶建造費	教育研究経費	35,247	34,049	△ 1,198	
施設整備費 1,758 1,686 △ 72 (注11) 船舶建造費	うち教育・研究基盤強化事業	_	438	438	
船舶建造費 - </td <td>診療経費</td> <td>36,944</td> <td>35,118</td> <td>△ 1,826</td> <td></td>	診療経費	36,944	35,118	△ 1,826	
補助金等 3,926 6,377 2,451 (注12) 注音 (注12) 注音 (注13) 注 (注13) 注 (注13) 注 (注13) (注14) (注15) (注15) (注16) (注16) (注17) (注17) (注17) (注18)	施設整備費	1,758	1,686	△ 72	(注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 7,597 10,418 2,821 (注13) 貸付金 - - - - 長期借入金償還金 1,347 1,332 △ 15 (注14) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 - - - - 計 86,819 88,980 2,161	船舶建造費	_	_	_	
貸付金 - - - - - - - - 上 - 上 1,347 1,332 ム 15 (注14) ・ ・ ・ -	補助金等	3,926	6,377	2,451	(注12)
長期借入金償還金 1,347 1,332 △ 15 (注14) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 - - - - 計 86,819 88,980 2,161	産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	7,597	10,418	2,821	(注13)
大学改革支援·学位授与機構施設費納付金 - - - - 計 86,819 88,980 2,161	貸付金	_	_	_	
計 86,819 88,980 2,161	長期借入金償還金	1,347	1,332	△ 15	(注14)
	大学改革支援·学位授与機構施設費納付金	_	_	_	
収入 支出 0 7.753 7.753	計	86,819	88,980	2,161	
-人人 文田 0 7,700 7,700	収入 一 支出	0	7,753	7,753	

○ 予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、教育・研究基盤維持経費などが追加交付されたこと等により、予算額に比して決算額が980百万円多額となっています。
- (注 2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた計画の変更及び一部事業の翌事業年度繰越により、 予算額に比して決算額が72百万円少額となっています。
- (注3)補助金等収入については、地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業や、地域の中核大学等のインキュベーション・産学融合拠点の整備(Jイノベ)の受入等により、新規採択等が予算段階の見込額を上回り、予算額に比して決算額が2,477百万円多額となっています。なお、補助金等収入には、授業料等減免費交付金が360百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注 4) 授業料,入学料及び検定料収入については,予算段階の見込額を上回ったこと等により,予算額に比して決算額が68百万円多額となっています。
- (注 5) 附属病院収入については、手術件数の増及び高額注射薬等使用の増に伴う費用請求額の増及び入院患者数の増等により、予算額に比して決算額が2,937百万円多額となっています。
- (注 6) 雑収入については、主として、財産貸付料収入の増等により、予算額に比して決算額が323百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、積極的な獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が3,826百万円多額となっています。
- (注 8) 引当金取崩については、予算段階の見込額より取り崩しが多かったため、予算額に比して決算額が8百万円多額となっています。
- (注 9) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していた計画の変更により、予算額に比して決算額が633百万円 少額となっています。
- (注10)業務費については、計画的な執行に伴う教育研究経費の減少、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金(空床補償)による診療経費の補填に伴う減等により、予算額に比して決算額が3,024百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が72百万円少額となっています。
- (注12)補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が2,451百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注 7)に示した理由により、予算額に比して決算額が 2,821百万円多額となっています。
- (注14) 長期借入金償還金については、借入利率の確定により、予算額に比して決算額が15百万円少額となっています。